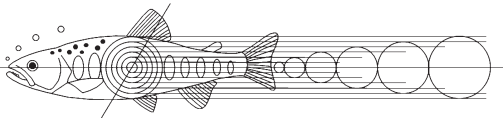


愛知県知事
大村 秀章 様



アイチ・ナゴヤ共同マニフェスト

「長良川河口堰の開門調査」の実現を支持します！

2010年に愛知県・名古屋市で開催された生物多様性条約第10回締約国会議では、生物多様性保全の世界共通の目標「愛知ターゲット」が採択されました。

愛知ターゲットが求める「実効性のある緊急行動を起こすこと」はその名を冠した愛知県の義務であり、知事はアイチ・ナゴヤ共同マニフェストの中で「環境首都アイチ・ナゴヤ」の10項目のひとつに「長良川河口堰の開門調査」を掲げ、検証プロジェクトチームの設置などにイニシアティブを取られていることに敬意を表します。

ご承知の通り、河口堰については具体的な検討を行ったPT下部組織の専門委員会がその報告書で「環境については、水質の悪化、漁獲高の減少など、深刻な状態にある。長良川河口堰の利水効果はきわめて限定的であり、治水効果もほとんどない。開門しても、利水への対応は可能であり、土壌や地下水が塩水で汚染される可能性はほとんどない。これらは河口堰の運用の改善により解消されるものではなく、運用を続けるかぎり環境破壊は確実に進行することになる」との見解を示しています。

長良川が流域全体を含めた豊かな自然のつながりの象徴であるサツキマスやアユをはじめとする生命、そして流域の文化を未来に引き継ぐためにも「開門調査」に向けて知事が一層のリーダーシップを発揮されることを、日本の川の再生を望んでいる全国の市民が関心を持ち、また応援しています。

氏名：

住所：

都・道
府・県

市・町
村

our common
waters

パタゴニア日本支社／長良川市民学習会

郵便はがき

4 6 0 8 5 0 1

50 円切手を
お貼り下さい

愛知県名古屋市中区三の丸三丁目一番二号

愛知県知事

大村秀章様